



# 高石小学校だより

『 たくましい子・かっこいい子・いよくのある子・やさしい子 』



2020.  
9. 24.  
NO.22.  
文責：弘瀬

## ～総合練習と 運動会における感染対策について～

23日（水）に総合練習を行いました。総合練習では運動会の流れをイメージしながら本番も緊張せずに自分の力を出せるように、高学年は係の仕事のリハーサルとして実施しました。競技の間には消毒や水分補給などの時間も確保する必要がありますので、運動会当日の終了は少しお昼を過ぎるかもしれません。地域協働本部からのボランティアもお願いしていますが今年是最少の人数にしています。また、来賓や運動会を見にきていただくご家族も同居のご家族に限定させていただき、受付でと朝の体温と名前を記入し、手指消毒いただくように準備しています。ご理解のほどご協力お願いいたします。さらに、子どもたちが競技する上で下記のような対策をとるようにしています。



間隔を開けた応援席



間隔をとって並ぶ



手をつながないで工夫



手指消毒用の除菌シート

- ① 密にならないように椅子の間、列の間隔をあけるようにする。
- ② 物を共用する競技の後には、列に並んだ状態で手指消毒をする。
- ③ 大声を出すときは距離をとるまたは、ペットボトルなどや放送で音を出すなど工夫して応援する。
- ④ 応援席、係の席には除菌シートを設置し、手指の清潔に保ち除菌を行う。



ペットボトルを使った応援

国からの「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」（9月3日最新版）に則って、運動会での感染予防対策を実施しています。

保護者の皆様も、密にならないよう観戦していただくとともに、子どもたちのがんばりに大声での声援をご遠慮いただくようお願いいたします。

## 準備のお手伝いのお願い

25日金曜日、15時15分頃から運動場のロープのくい打ち、看板等の設置を行います。今年  
は夏休み中の愛校作業もありませんでしたので、草刈りなども少しできたらと思います。もしお時  
間がありましたら教職員の作業にご協力ください。

また、PTAの皆様には毎年運動会の後の片づけにご協力いただきありがとうございます。運  
動会終了がお昼過ぎになりそうですので、保護者の皆様方のご協力よろしくお願ひします。

## ～6年国語「海のいのち」～

9月16日（水）6時間目に6年生国語の研究授業を行いました。「海のいのち」は立松和平が書  
いた物語文です。主な登場人物は太一、父、母、与吉じいさ。太一が子供のころに亡くなった父、与吉  
じいさの弟子になり村一番の漁師になった太一、いつか太一も父のように瀬の主と対峙するのではない  
かと心配している母。この時間は与吉じいさの人物  
像をみんなで考えました。なぜ太一は与吉じいさの  
弟子になったのか、なりたかったのかがわかる文章  
や表現から人物像に迫っていきました。

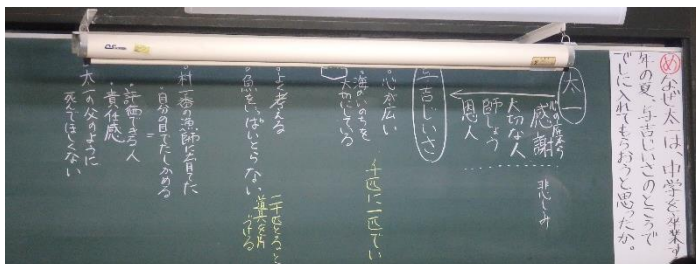


自分の考えを書く。

長文の物語、そして読んでいてわからないこと  
や疑問をみんなの発言でつなぎ、「ああ、なるほ  
ど」「そうやね。」「うーん。」と途切れることなく  
次々と発表し続けた6年生。難しい学習でしたが、  
全員が精いっぱい考えている様子や友達の考えを  
聞き合っている様子から学び合っている教室を感じました。



「父に近づきたい気持ち…」  
「海の命を大切にしている父と与吉じいさ…」  
「早く一人前になりたい太一…」  
教材文から6年生が考えた人物像。



それぞれの人物像が明らかに